

|     |                                                                                                                                                                                                                       |                                                                |                                                                 |                                                        |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 問1  | 1990年代以降、日本が自衛隊を海外へ派遣して行っている「国連平和維持活動（PKO）」の具体的な内容や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）                                                                                                                             |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。                                                                                                                                                              | 2. 開発途上国の経済発展を目的として、政府が資金や技術を提供し、現地の経済基盤を整えるよう支援する。            | 3. 教育、科学、文化の分野における国際協力を通じて、諸国民の交流を図り、世界平和に貢献する。                 | 4. 紛争地や被災地において、政府とは独立した立場の民間団体が、医療支援や食料配布などの人道支援を行う。   |
| 問2  | 1989年に地中海のマルタ島で行われた、アメリカとソ連の首脳による会談の内容として、歴史的に最も重要な説明はどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）                                                                                                                                        |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 国際連合の設立を決定し、安全保障理事会の枠組みを構築した                                                                                                                                                                                       | 2. 第二次世界大戦の戦後処理について、連合国の首脳が初めて協議した                             | 3. 第二次世界大戦後から続いてきた冷戦の終結を正式に宣言した                                 | 4. ドイツの無条件降伏を求め、戦後のドイツ分割統治を合意した                        |
| 問3  | 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）                                                                                                                       |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. アフリカの多くの植民地がいったいに独立し「アフリカの年」と呼ばれたため                                                                                                                                                                                | 2. 冷戦の影響で加盟が認められていなかった日本が初めて加盟したため                             | 3. 第一次世界大戦が終結し、平和維持のための国際連盟が設立されたため                             | 4. ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため                   |
| 問4  | 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）                                                                                                 |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 世界金融危機                                                                                                                                                                                                             | 2. バブル経済の崩壊                                                    | 3. 石油危機（オイル・ショック）                                               | 4. アジア通貨危機                                             |
| 問5  | 1989年に起きた「ベルリンの壁の崩壊」から、1991年の「ソ連（ソビエト社会主義共和国連邦）の解体」に至るまでの国際情勢の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）                                                                                                            |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 壁の崩壊に先立ってマルタ会談が行われており、その合意に基づいてベルリンの壁が撤去された                                                                                                                                                                        | 2. 壁の崩壊によって東西対立が緩和し、マルタ会談での冷戦終結宣言を経て、翌1990年にドイツが統一された          | 3. 壁の崩壊を受けてマルタ会談が開かれたが、冷戦の終結はソ連が解体される1991年まで持ち越された              | 4. 壁が崩壊した直後のマルタ会談でソ連の解体が決まり、その影響でドイツの南北統一が実現した         |
| 問6  | 1989年、分断された東西ドイツの象徴となっていたベルリンの壁が市民によって壊され、人々の喜びが世界中に報じられました。この出来事と同じ年に地中海の島で開催され、アメリカとソ連の首脳が長年続いた対立の歴史に幕を閉じることを合意した会談の名称と、その宣言内容の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）                                               |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. マルタ会談において、冷戦の終結を宣言した                                                                                                                                                                                               | 2. ヤルタ会談において、戦後のドイツ分割統治を決定した                                   | 3. マルタ会談において、ソビエト社会主義共和国連邦の解体を宣言した                              | 4. ポツダム会談において、日本の無条件降伏を勧告した                            |
| 問7  | 1970年代の石油危機による経済の低迷から回復し、1980年代後半から1990年頃にかけて実質経済成長率が5%を超える高い水準に達した時期の日本の経済状況について、正しい説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）                                                                                                      |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 深刻な不況によって需要が冷え込み、物価が継続的に下落するデフレスパイラルに陥った。                                                                                                                                                                          | 2. 原油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてのマイナス成長を記録した。                      | 3. 輸出の急増による貿易摩擦を解消するため、円安を誘導する政策がとられた。                          | 4. 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。                    |
| 問8  | 1989年、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長がテーブルを囲み、笑顔で握手を交わして長年にわたる対立の解消を世界に印象づけました。第二次世界大戦後から続いていた「冷戦」の終結を宣言したこの歴史的な会談を何といいますか。（2026年 茨城県公立入試 類似）                                                                               |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. ヤルタ会談                                                                                                                                                                                                              | 2. サンフランシスコ講和会議                                                | 3. ポツダム会談                                                       | 4. マルタ会談                                               |
| 問9  | 日本史における対外関係や社会の変化に関する次の4つの出来事を、発生した時期の古い順に並べたとき、3番目にあたるものはどれですか。「平清盛が兵庫の港（大輪田泊）を修築して進めた日宋貿易」、「欧米の進んだ制度の調査と不平等条約の改正を目指した岩倉使節団の派遣」、「ヨーロッパ諸国が新航路を開拓し鉄砲やキリスト教が日本に伝わった大航海時代」、「東海道新幹線の開通に象徴される戦後の高度経済成長」。（2022年 長野県公立入試 類似） |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 岩倉使節団の派遣                                                                                                                                                                                                           | 2. 高度経済成長                                                      | 3. 日宋貿易                                                         | 4. 大航海時代                                               |
| 問10 | 1991年に発生し、第二次世界大戦後から続いていたアメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と、ソビエト連邦を中心とする社会主義陣営の対立（冷戦）を完全に終わらせることになった出来事を選びなさい。（2016年 大阪府公立入試 類似）                                                                                                    |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. ロシア帝国の崩壊                                                                                                                                                                                                           | 2. 北大西洋条約機構（NATO）の解散                                           | 3. ソビエト連邦の解体                                                    | 4. 国際連合の創設                                             |
| 問11 | 1955年から1993年まで続いた「55年体制」に関する説明として、当時の政党の状況や議会の仕組みに触れたものとして正しいものはどれか。（2021年 京都府公立入試 類似）                                                                                                                                |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。                                                                                                                                                         | 2. 1945年の日本国憲法公布とともに始まり、自由民主党と日本社会党が数年ごとに交代で政権を担当する平和的な制度であった。 | 3. 1989年の消費税導入や2004年の紙幣デザイン変更など、自由民主党が常に参議院の全議席を独占して決定する体制であった。 | 4. 自由民主党が野党第一党として、政権を担う日本社会党の政策を厳しく追及し、衆議院での主導権を争い続けた。 |
| 問12 | 湾岸戦争が勃発した背景や、その際にとられた国際的な対応について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）                                                                                                                                               |                                                                |                                                                 |                                                        |
|     | 1. 冷戦の影響により、アメリカとソ連がそれぞれ別々の陣営を支援して対立が激化した。                                                                                                                                                                            | 2. 民族紛争を解決するため、ヨーロッパ諸国を中心とするNATO（北大西洋条約機構）のみが展開した。             | 3. 共産主義勢力の拡大を阻止することを目的として、北米自由貿易協定に基づき軍が派遣された。                  | 4. 国際社会の秩序を乱すクウェート侵攻に対し、国連の決議に基づいて多国籍軍が結成された。          |